

女性会連盟ニュース

## ひびき



第 24 期 主題「神の恵みによって共に生きる」

～喜び、励まし合い、思いを一つにし、平和を求める～

主題聖句：ローマの信徒への手紙 6 章 8 節

発行：日本福音ルーテル教会 女性会連盟

中原通江

## どんな時も 主と共に

会長 中原 通江

今春からのコロナ禍により礼拝がままならない状況のもと、女性会連盟でも教区や連盟活動のほとんどが中止になっています。

今年度の合同役員会は、ズーム会議システムを使ってリモートで行いました。これは連盟史上、初めてのことです。メンバーのほとんどが初体験、チャレンジでした。全国をつなぎ、居ながらにして会議ができるという利点大きい反面、顔を合わせての会議とは質的に違いがあります。オンラインの普及に戸惑う情報弱者の気持ちにも配慮が要ります。

先が見えない中、来年 2 月の教区総会はどうなるのか、6 月の総・大会は果たして実現できるのか。不安をかかえての準備作業は困難さが付きまといまいます。

九州教区の現地実行委員会の皆様にはご苦勞をおかけします。ご奉仕に心から感謝いたします。

「主が共にいて 良き道を整えてくださる」ことを信じて歩いていきたいと思ひます。



## 分かち合う恵みを感謝

「総・大会」現地実行委員会

委員長 平山 美保

第 25 回 連盟 総・大会の開催を引き受けたのは 2018 年 11 月でした。当時、熊本地震(2016 年 4 月) から 2 年半余り。教会においても被災した会員の方もいらっしゃり、復興もまだこれからという時で、正直、不安でした。

しかし、皆さんの祈りと気持ちが集まり、神様が用意してくださった、この祝福のプログラムは始まっていったのです。

総・大会では皆さんの笑顔が集まり、交流が広がり、深まります。私たちは共に神様を讃え、祈り、また新たに力を得て、それぞれの場所に再び送り出されていきます。

会場は、2009 年にも開催して好評でした熊本テルサです。実行委員会も 7 月に立ち上がり、具体的な準備が始まりました。熊本に来てよかったと思っただけのように一同努めます。感染症対策を講じて、希望をもって総・大会に備えます。

捧げられたご支援とお祈りに感謝し、復興の道を歩み続ける熊本でお待ちしております。

## 第 2 回 連盟合同役員会 報告

6 月に開催予定でしたが、コロナの影響により、皆で集まることができませんでした。しかし、この度、本教会のご厚意により、本教会が持っている回線を利用し、リモートで開催することができましたので、ここに感謝をもって、ご報告します。

### 開催日時

2020 年 10 月 13 日 (火) 午後 1 時～4 時

### 出席者

小勝奈保子 師、  
市川直美 (東教区会長)、坂井茂子 (東海教区会長)  
國吉純枝 (西教区会長)、平山美保 (九州教区会長)  
中原通江 (連盟会長)、坪本告子 (連盟副会長・書記)  
江崎恭子 (連盟会計)、澤田小枝子 (連盟文書)  
陪席者として事務局員；富里雪子、中原あゆみ

## 第 25 回 総・大会について

日時： 2021 年 6 月 8 日 (火) 13:30 ～ 9 日 (水) 15:00 まで

会場： ホテル 熊本テルサ

熊本市中央区水前寺公園 28-51 TEL096-387-7777



### プログラム (案)

6 月 8 日 (1 日目) 開会礼拝：召天者記念会、聖餐式

大会：講演

講師 潮谷 義子さん

(神水教会員、社会福祉法人「慈愛園」理事長、  
元熊本県知事)

パネルディスカッション：「これからの教会 (仮)」

愛餐会

6 月 9 日 (2 日目) 総会：議事

(昼食)

〃：議事

閉会礼拝：派遣礼拝、役員就任式

**総会 議事内容 (案)**

- 24 期 活動報告・会計決算
- 25 期 主題・活動方針
- 〃 連盟役員の様職報告と承認
- その他の議案

**25 期 総主題、副主題、主題聖句 (案)**

- 総主題 主イエスのまなざしと出会う  
 副主題 神さまに、隣人に、そして社会に仕える  
 主題聖句 「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい」  
 (ローマの信徒への手紙 12 章 15 節)

**25 期 活動方針 (案)**

- ・もっと社会へ目を向けよう
- ・年 2 回の「会報」と、「ひびき」、ホームページによる情報発信と共有
- ・聖書研究による み言葉の学び
- ・感謝献金による国内外への宣教と支援
- ・次世代への信仰継承と伝道教育の奉仕支援
- ・大きな災害に際しては、本教会に連帯する等で支援をする ← 新たに追加

**議案について…規約改正など (案)**

- 内規の新設  
規約第 1 章第 3 条 2 項に、特別な事情が生じた場合は、総会に諮り、審議し、承認を得る。(北海道の件が相当する)
- 規約 第 5 条の改正 (正議員数)
- 規約 第 7 条の改正 (役員呼称の変更) → 「文書」を「広報」とする。

**総会 諸委員について****招待教職と役割について****パネルディスカッションについて**

- ◇テーマ (案)「これからの教会」を提出し、意見交換をした。連盟役員で再検討する。  
10 月末日までに、各教区会長さん方へ提示する。
- ◇コーディネーター (1 名)、パネラー (3 名) とする。  
※牧師にも加わっていただく。パネラーは、全国枠で選出。
- ◇内容のすり合わせ
  - ・パネラーは、あらかじめ発表内容を文書にしよう。
  - ・コーディネーターは、パネラーからの文書をもとに、進め方を考え、情報交換をする。
  - ・大会当日の午前中に、シュミレーションする。

**感染症対策**

九州教区役員が熊本テルサに下見に行き、ホテル担当者と打ち合わせをした。各プログラムにおいて、テーブル配置、間隔、着席人数、料理などについて対策を講じている旨、実行委員長より報告があった。

<合同役員会報告 つづき>

### 総・大会の中止、および延期の判断について

・判断基準や時期について

**目安** 来年 5 月 4～5 日に予定されている本教会「総会」が、開催か否か。

◇本教会「総会」予定通り 5 月 4～5 日に開催 → 女性会連盟「総・大会」開催

◇本教会「総会」5 月 4～5 日の開催を見送り、延期

→ 女性会連盟「総・大会」6 月 8～9 日の開催は中止

### <中止とした場合>

延期は考えられない。

**理由**)・2 月の各教区「総会」にて連盟担当者が決まる。

・役員任期、会計監査の任期は、3 年。(規約 第 9 条、第 11 条)

◎総会に代わる議決方法『**書面による議決**』を提案。

※全ての正議員より、各議案についての承認の可否を書面（書面表決書）にて提出いただき、立会人のもと集計し、議決。この議決を「総会」とする。

(女性会連盟については、本教会のような法的な縛りはないため実施可能。)

この書面による議決について検討した結果、承認を得た。

中止決定時期については、年明け後、新型コロナの感染状況を見ながら総合的に判断し、適期を見計らい、連盟より皆さまへご連絡することを伝えて、会を閉じた。

### お知らせ

日本福音ルーテル教会 女性会連盟

### 第 25 回 総・大会

日時：2021 年 6 月 8 日(火) 13:30

～ 9 日(水) 15:00

開催場所：ホテル 熊本テルサ

### \*ただいま「議案」受付中\*

過日、各女性会宛てに、お知らせした通り、「総会」にて話し合いたい議案がありましたら、教区ごとにまとめた上で、11 月末までにご提案ください。

(提出先は、女性会連盟事務局です。)

### =編集後記=

◇6 月にできなかった合同役員会を、それぞれの場所に居ながらにして…なんて、子どもの頃のアニメの世界が実現したようで、不思議な感覚。◇「一堂に会して」とは、かなり勝手が違うことも実感。それでも、お互いに意見を交わし合えたことは感謝でした。◇「総・大会」は 3 年に 1 度の大切な、そして全国に散らばる信仰の友に会える楽しみな時です。新型コロナで、どうなるのかとの不安を抱えますが、主の導きを祈ります。

皆さまどうぞご自愛くださり、熊本での開催がかなうよう、お祈りください。